Panasonic

取扱説明書

DVD バーナー

品番 **VW-BN2**

安全上のご注意

はじめに

コピーする

その他

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（2 ～ 6 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

LSQT1570 A

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

電源プラグを抜く

異常があったときには、電源プラグを抜く
・煙が出たり、異常なにおいや音がする
・内部に水や異物が入った
・電源プラグが異常に熱い
・本体や AC アダプターが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

● コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

⚠警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V ～ 240 V 以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

⚠警告

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

⚠ 警告

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。

● 粉じんの発生する場所でも使わないでください。

雷が鳴り出したら、本機の金属部や AC アダプターなどの電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

⚠ 注意

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

⚠注意

異常に温度が高くなるところに置かない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(60℃以上)になります。本機やACアダプターなどを絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。

● また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

● ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

もくじ

「安全上のご注意」を必ずお読みください（2 ～ 6 ページ）

特長

- **携帯性に優れた薄型・軽量のコンパクト設計です。本機に対応した当社製ビデオカメラと接続すると、接続したビデオカメラで記録した映像を、旅行先でも簡単に DVD ディスクにコピーできます。**
- **本機で作成した DVD ディスクは、本機に対応した当社製ビデオカメラと本機を接続して、再生することもできます。**
- **当社製ビデオカメラに付属の USB 接続ケーブルで本機とパソコンを接続すると、パソコンで編集した映像などを、DVD ディスクにコピーできます。**

- これらの用途以外でご使用になる場合は動作を保証できません。

まずお読みください

■ 本機の取り扱いについて

本機は振動や衝撃、ほこりに弱い精密機械です。環境や取り扱いにより、部分的な破損や、最悪の場合、ディスクの読み取りができなくなる場合があります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源コードを抜いたりしないでください。

- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害、および本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 設置するとき

平らで安定した場所に置いてご使用ください。

- **本機は縦置きで使用することはできません。**

■ 著作権にお気をつけください

あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 参照ページについて

参照していただくページを（P00）で示しています。

- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®およびDirectX®は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Intel®、Core™、Pentium®およびCeleron®は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ディスクについて

■ ビデオカメラの映像を記録・再生できるディスク

本機に対応した当社製ビデオカメラと接続し、コピーに使用できるディスクは、12 cm、カートリッジなしタイプの DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL（片面 2 層）、+RW、+R、+R DL（片面 2 層）、CD-RW、CD-R です。

- **本機で使用できるディスクは、接続するビデオカメラによって異なります。詳しくは、お使いのビデオカメラの取扱説明書をお読みください。**

重要なお知らせ

- **AVCHD規格で撮影した映像をコピーしたディスクは、AVCHD 規格に対応していない機器には入れないでください。ディスクの取り出しができなくなることがあります。また、AVCHD 規格に対応していない機器では再生できません。**
- **映像をコピーしたディスクを他の機器に入れると、フォーマットを促すメッセージが表示されることがあります。大切なデータが削除され元に戻すことはできませんので、フォーマットしないでください。**

- 両面ディスクの両面に連続して記録・再生することはできません。反対面を使用するときは、ディスクを取り出し、裏返す必要があります。
- ホルダー、カートリッジ、キャディーケースに入れたままでは使用できません。必ず中身のディスクを取り出して使用してください。

- 当社製のディスクをお使いになることをおすすめします。
  通常、DVD 規格に準拠したディスクであれば、記録・再生することができますが、市販されているディスク製品の中には、DVD 規格で規定された品質・性能を満たさない製品が存在します。このようなディスクを使用した場合、正常に記録や再生ができないことがあります。
  当社で動作確認したディスクの情報については、下記サポートサイトでご確認ください。
  http://panasonic.jp/support/video/connect
- **本機で記録したディスクは、他の機器では再生できないことがあります。その場合は本機で再生してください。**
- **DVD-RW や DVD-R、DVD-R DL、+RW、+R、+R DL を使用する場合は、以下のことを行わないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。**
  - 本機で記録したディスクに、他の機器で記録する
  - 他の機器で記録したディスクに、本機で記録する
  - ファイナライズされていないディスクを他の機器に入れる

■DVD-R DL/+R DLディスクについて

DVD-R DLまたは+R DLディスクは、記録・再生面が片面に 2 層あります。1 層目（L0）に収まりきらなかったシーンは、引き続き 2 層目（L1）に記録され、2 つの層にまたがって記録されます。ディスク再生時は、層の切り換えを本機が自動的に行いますので、通常のディスクと同じく全編を通して再生できますが、層の変わり目で、映像や音声が一瞬止まることがあります。

■本機で使えないディスク

- ディスクの直径が 12 cm 以外のディスク (8 cm ディスクに市販のアダプターを装着した場合でも、使用できません)
- 6X 以上の高速記録対応の DVD-RAM

■持ちかた

記録・再生面には手を触れないでください。

■入れる（出す）ときは

ディスクを取り扱うときは、記録・再生面に指紋や汚れが付かないようにしてください。

- ディスクの記録・再生面に傷や汚れ（ごみ、ほこり、指紋）が付いていると、正常に記録・再生ができず、以下のような不具合が発生することがあります。
  - 記録・再生できない
  - 映像・音声が途切れたり、一瞬停止する
  - 映像・音声にノイズが出る

■汚れたときは

- ディスクに付着した汚れは、柔らかい布などでディスクの内周から外周方向へ軽くふき取ってください。強くこすると、傷の原因になります。また、溶剤類（シンナー、水、帯電防止剤、洗剤など）は使用しないでください。

■取り扱い上のお願い

ディスクの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクを傷つけたり、汚したりしない。
- ディスクにシールやラベルをはらない。（ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります）
- ディスクの印刷面にあるタイトル欄に文字などを書き込む場合は、必ず柔らかい油性のフェルトペンなどを使う。ボールペンなど先のとがった硬いものは使わない。
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。
- ディスクを落としたり、重ねたり、物をのせたり、衝撃を与えたりしない。
- 以下のディスクを使わない。
  - シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク
  - 反っていたり、割れたりひびが入っているディスク
  - ハート型など、特殊な形のディスク

- 次のような場所に置かない。
  - 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど温度が高いところ
  - 湿気やほこりの多いところ
  - 温度差の激しいところ（つゆつきが発生します）
  - 静電気や電磁波が発生するところ
- 使用後はケースに収める。

付属品

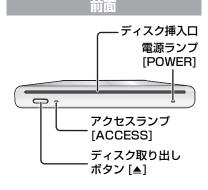
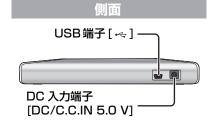
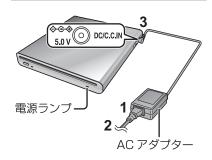
以下の付属品がすべて入っているかお確かめください。
記載の品番は、2009 年 12 月現在のものです。

付属品
□ AC アダプター VSK0701
□ 電源コード K2CA2DA00009
□ ミニ AB USB 接続ケーブル K2KZ59B00002

- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

各部の名前

前面

側面

電源の準備

1　AC アダプターと電源コードをつなぐ

- ビデオカメラやパソコンとUSB接続ケーブルでつなぐだけでは電源は入りません。必ず付属の AC アダプターをお使いください。

2　電源コンセントに差す

3　本機の DC 入力端子 [DC/C.C.IN 5.0 V] に AC アダプターをつなぐ

- 電源ランプが点灯します。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

- 使用中は本機やディスクが温かくなりますが、異常ではありません。

ディスクを入れる/出す

- ディスクを出し入れするときは、AC アダプターを取り付けてください。電源が供給されていない状態では、ディスクの出し入れはできません。

1 本機に AC アダプターを取り付ける

- ビデオカメラやパソコンとUSB接続ケーブルでつなぐだけでは電源は入りません。

2 <ディスクを入れる>
ディスク挿入口にディスクを差し込む

記録･再生面を下にして入れてください。奥まで差し込むと自動的にディスクが引き込まれます。

<ディスクを出す>
ディスク取り出しボタンを押す

- ディスクの出し入れのときに、記録・再生面に触れないようにお気をつけください。

■ アクセスランプについて

ディスクへアクセス中に点灯します。

- 点灯中に下記の動作を行わないでください。ディスクやディスクのデータが破壊されたり、本機が正常に動作しなくなることがあります。
  - AC アダプターを外す
  - USB 接続ケーブルを抜き差しする
  - 本機に強い衝撃や振動を与える

ビデオカメラから DVD ディスクにコピーする

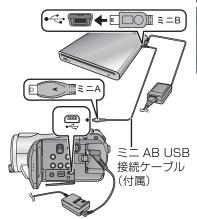
本機と、本機に対応した当社製ビデオカメラを接続し、ビデオカメラで記録した映像を DVD ディスクにコピーします。

- 本機と、本機対応の当社製ビデオカメラとの接続には、付属のミニ AB USB 接続ケーブルを使用します。
- 本機に対応していないビデオカメラでは、コピーはできません。
- コピーできるデータについては、お使いのビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

1 本機に AC アダプターを取り付ける

- ビデオカメラとUSB接続ケーブルでつなぐだけでは電源は入りません。

2 ビデオカメラにACアダプター(ビデオカメラに付属)を取り付ける

3 付属のミニAB USB接続ケーブルで、本機とビデオカメラをつなぐ

- ビデオカメラにミニA端子、本機にミニ B 端子を接続してください。
- ミニ AB USB 接続ケーブルは、奥までしっかり差し込んでください。差し込みがゆるいと、正常に動作しません。

● 必ず付属のミニ AB USB 接続ケーブルをお使いください。（付属品以外をお使いの場合は動作を保証できません）

4　ビデオカメラを操作して、コピーを開始する

● コピーの方法については、お使いのビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

コピーした DVD ディスクをビデオカメラで再生する

本機と、本機に対応した当社製ビデオカメラを接続し、コピーした DVD ディスクを再生します。

● 本機でコピーしたDVDディスクを再生するときは、コピーしたときに本機と接続したビデオカメラと同じものをお使いください。
● 本機と、本機対応の当社製ビデオカメラとの接続には、付属のミニ AB USB 接続ケーブルを使用します。

1　本機に AC アダプターを取り付ける

● ビデオカメラとUSB接続ケーブルでつなぐだけでは電源は入りません。

2　ビデオカメラにACアダプター(ビデオカメラに付属）を取り付ける

3　付属のミニAB USB接続ケーブルで、本機とビデオカメラをつなぐ

● ビデオカメラにミニA端子、本機にミニ B 端子を接続してください。
● ミニ AB USB 接続ケーブルは、奥までしっかり差し込んでください。差し込みがゆるいと、正常に動作しません。
● 必ず付属のミニ AB USB 接続ケーブルをお使いください。（付属品以外をお使いの場合は動作を保証できません）

4　ビデオカメラを操作して、ディスクを再生する

● 再生の方法については、お使いのビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

パソコンとつないで使う

当社製ビデオカメラで記録し、パソコンで編集した映像を、DVD ディスクにコピーします。
コピーには、当社製ビデオカメラに付属のソフトウェアを使います。また、同じソフトウェアを使って、コピーした DVD ディスクの再生もできます。

● 本機とパソコンとの接続には、本機対応の当社製ビデオカメラに付属のUSB接続ケーブルを使用します。
● コピーできるデータはソフトウェアによって異なります。

■ 動作環境

対応パソコン
IBM PC/AT 互換機
対応 OS
ビデオカメラに付属のソフトウェアによって、対応 OS は異なります。お使いのソフトウェアの動作環境をご確認ください。
インターフェース
USB 端子
その他
マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス

● 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
● OSのアップグレード環境での動作は保証しません。
● プリインストールされた各日本語版 OS 以外での動作は保証しません。
● １台のパソコンに２台以上のUSB機器を接続している場合や、USB ハブや USB延長ケーブルを使用して接続している場合は、動作を保証しません。

■ 接続と認識の手順

1 本機にACアダプターを取り付ける

- パソコンとUSB接続ケーブルでつなぐだけでは電源は入りません。

2 本機とパソコンをつなぐ

USB 接続ケーブル
（ビデオカメラに付属）

- パソコンの［マイコンピュータ］に［DVD-RAM ドライブ］として認識されます。
- USB 接続ケーブルは、奥までしっかり差し込んでください。差し込みがゆるいと、正常に動作しません。
- 必ずお使いのビデオカメラに付属のUSB接続ケーブルをお使いください。（当社製ビデオカメラの付属品以外をお使いの場合は動作を保証できません）

3 コピー / 再生を開始する

- 映像をコピー/再生するには、当社製ビデオカメラに付属のソフトウェアをお使いください。
- コピー/再生方法については、ソフトウェアの説明書をお読みください。

■ USB 接続ケーブルを安全に外すには

アクセスランプが点灯中に USB 接続ケーブルを外すと、本機の故障やデータの破壊につながる恐れがあります。

1 アクセスランプが点灯していないことを確認する

2 タスクトレイの （ ）アイコンをダブルクリックする

- 「ハードウェアの安全な取り外し」画面が表示されます。
- お使いのパソコンの設定によっては、このアイコンが表示されない場合があります。

3 「USB大容量記憶装置デバイス (USB 大容量記憶装置)」を選び、「停止」をクリックする

4 「OK」をクリックする

- 「閉じる」をクリックすると、安全にUSB接続ケーブルを外すことができます。

海外で使う

本機の保証書は、日本国内のみ有効です。万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスについてはご容赦ください。

■ ACアダプターを海外で使用するには

ACアダプターは、電源電圧（100 V ～ 240 V）、電源周波数（50 Hz、60 Hz）でご使用いただけます。
市販の変圧器などを使用すると、故障する恐れがあります。

国、地域、滞在先によって電源コンセントの形状は異なります。海外旅行をされる場合は、その国、地域、滞在先に合ったプラグを準備してください。変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談のうえ、お求めください。

ACアダプターは日本国内で使用することを前提として設計されておりますが、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

- ご使用にならないときは変換プラグをACコンセントから外してください。

■ 主な国、地域の代表的な電源コンセントのタイプ

北米							
アメリカ合衆国	A	カナダ	A,BF				
ヨーロッパ・旧ソ連地域							
アイスランド	C	アイルランド	C	イギリス	B,BF,B3,C,O	イタリア	C
ウクライナ	A,C	オーストリア	B,C,SE	オランダ	C,SE	カザフスタン	A,C
ギリシャ	B,C	スイス	B,BF,C,SE	スウェーデン	C	スペイン	A,C,SE
デンマーク	C	ドイツ	C,SE	ノルウェー	C	ハンガリー	C
フィンランド	C	フランス	C,O,SE	ベラルーシ	A,C	ベルギー	C
ポーランド	B,C	ポルトガル	B,C	ルーマニア	C	ロシア	A,C
アジア							
インド	B,BF,C	インドネシア	A,B,BF,B3,C,SE	シンガポール	B,BF,B3	スリランカ	B,C
タイ	A,BF,C	大韓民国	A,BF,C,O,SE	台湾	A,O	中華人民共和国	A,B,BF,B3,C,O,SE
ネパール	B,BF,C	パキスタン	A,B,C	バングラデシュ	B,C	フィリピン	A,B,BF,C,O
ベトナム	A,C	香港特別行政区	B,BF,B3,C	マカオ特別行政区	A,B,C	マレーシア	B,BF,B3,C
モンゴル	B,BF,C						
オセアニア							
オーストラリア	O	グァム島	A	タヒチ	A,C	トンガ	O
ニュージーランド	O	フィジー	A,C,O				
中南米							
アルゼンチン	A,BF,C,O	コロンビア	A	ジャマイカ	A	チリ	B,C
ハイチ	A	パナマ	A,BF	バハマ	A	プエルトリコ	A
ブラジル	A,C,SE	ベネズエラ	A	ペルー	A,C	メキシコ	A,SE
中東							
イスラエル	BF,C,O	イラン	BF,C	クウェート	B,BF,C	ヨルダン	B,BF
アフリカ							
アルジェリア	A,BF,C	エジプト	B,BF,B3,C,SE	カナリア諸島	C	ギニア	C
ケニア	B,BF,C	ザンビア	B,BF	タンザニア	B,BF	南アフリカ共和国	B,BF,B3,C
モザンビーク	C	モロッコ	C,SE				

タイプ	A	B	BF	B3	C	SE	O
	アメリカンタイプ	U.K.タイプ			ヨーロピアンタイプ		オーストラリアンタイプ
形状							
変換プラグ	不要						

使用上のお願い

■ 本機について

使用中は本体やディスクが温かくなりますが、異常ではありません。

磁気が発生するところや電磁波が発生するところ（携帯電話、電子レンジ、テレビやゲーム機など）からはできるだけ離して使う

- テレビの上や近くで操作すると、電磁波の影響で映像や音声が乱れることがあります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、記録が損なわれたり、映像がゆがんだりします。
- マイコンを含めたデジタル回路の出す電磁波により、お互いに影響を及ぼし、映像や音声が乱れることがあります。
- 本機が影響を受け、正常に動作しないときは、AC アダプターを一度外してから、あらためて接続し直してください。

電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わない

- 近くで使うと、電波や高電圧の影響で映像や音声が悪くなることがあります。

付属のコード、ケーブルを必ず使用してください。また、コード、ケーブルは延長しないでください。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない

- かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがあります。
- ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

振動や衝撃を加えたり、振り回したり、落としたり、ぶつけたりしない
また本機の上に物を載せたり、落としたりしない

- 振動や強い衝撃が加わると、外装ケースが壊れ故障する恐れがあります。
- 特に使用中は、本機の上にビデオカメラなどを載せないでください。ディスク読み書き時の振動により、ビデオカメラの動作に影響を与えたり、ビデオカメラが落下する恐れがあります。

お手入れ

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがありますので使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

長期間使用しない場合について

- 押入れや戸棚に保管するときは、乾燥剤（シリカゲル）と一緒に入れることをおすすめします。

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

■ AC アダプターについて

- ラジオ（特に AM 受信中）の近くで使うと、ラジオに雑音が入る場合があります。使用時は 1 m 以上離してください。
- 使用中、AC アダプターの内部で発振音がする場合がありますが、異常ではありません。
- 使用後は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。（接続したままにしていると、AC アダプター単体で約 0.3 W の電力を消費しています）
- AC アダプターの端子部を汚さないでください。

機器を電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）へ容易に手が届くようにしてください。

■ ディスクについて

- ディスクにごみ・傷・汚れ・反りがあると、以下のような現象が発生する場合があります。
  - 再生映像のブロックノイズ
  - 再生映像の一瞬停止
  - 再生中の音途切れ、異常音
  - ディスクを正しく認識しない
  - 映像と音声がずれる

アクセスランプが点灯中（ディスクにアクセス中）は、AC アダプターを外したり、USB 接続ケーブルを抜き差ししたり、振動や衝撃を与えたりしない

DVD-R/DVD-R DL/+R/+R DLについて

- 本機では、DVD-R、DVD-R DL、+R または+R DLディスクで最適な録画を行うため、録画を伴うディスクの出し入れの際にディスクの書き込み調整を行います。ディスク調整のための書き込み領域がなくなると録画できなくなることがありますので、録画を伴うディスクの出し入れは、1 枚の DVD-R、DVD-R DL、+R または +R DL ディスクに対して 50 回以上行わないようにしてください。
- 本機で記録したディスクをファイナライズせずにDVDレコーダーなどの記録できる機器に入れないでください。記録データが壊れることがあります。

■ つゆつきについて

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。この現象が「つゆつき」です。
つゆつきが起こっている状態で使用すると、故障の原因になります。つゆつきを起こさない心がけと、起こったときの処置を正しく守ってください。

つゆつきが起こる原因は

下記のように温度差、湿度差があると起こります。

- 寒い屋外から暖かい屋内に持ち込んだとき
- 冷房の効いた車などから車外へ持ち出したとき
- 寒い部屋を急に暖房したとき
- エアコンなどの冷風が本機に直接当たっていたとき
- 夏の夕立のあと
- 湯気がたち込めるなど湿度の高いところ

寒いところから暖かいところなどの温度差の激しい場所へ持ち込むときは

例えば寒い屋外から、暖房の効いた部屋に入るときは、ビニール袋などに本機を入れ、空気を抜き、密封してください。約 1 時間その状態で、移動先の室温になじませてからご使用ください。

つゆつきが起こっているときの処置のしかた

AC アダプターを外して、約 1 時間ほどそのままにしておいてください。周囲の温度になじみつゆつきがなくなったのを確認してからお使いください。

故障かな !? と思ったら

こんなときは？	ご確認ください
電源が入らない	● 付属の AC アダプターを接続していますか？ → 付属の AC アダプターと電源コードを正しく接続してください。(P10)
電源が入っているのに何も操作できない 正常に動作しない	● AC アダプターを外して 1 分程度たってから再度、AC アダプターを取り付けてください。(アクセスランプが点灯中に上記の操作を行うと、ディスクのデータが破壊されることがあります) それでも正常に動作しない場合は、接続している電源を外し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
ディスク取り出しボタンが働かない	● ディスクは、本機に電源が供給されていなければ取り出せません。 → 付属の AC アダプターを取り付けてください。 ● 本機と接続したビデオカメラからディスクへコピーしている間はディスク取り出しボタンが働きません。 → コピーが終わるまでお待ちください。 ● 上記以外の場合は、接続している電源を外し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
ディスクが読み込めない コピーが停止する 再生時に映像が一瞬止まる	● ディスクに傷や汚れがありませんか？ → ディスクの汚れをふき取ってください。(P9) ディスクに傷がある場合は、新しいディスクを使ってください。 ● 本機内部の温度が高温になっています。AC アダプターを外してしばらく待つと、再び使えるようになります。 ● 他の機器で記録したディスクは、本機で正常に読み込み・再生できない場合があります。
電源が供給され、ディスクが正しく入っているのにコピーできない	● 記録済みのディスクを使用していませんか？ → 記録済みのディスクは使えません。新しいディスクをお使いください。 → 記録済みの DVD-RAM、DVD-RW、+RW、CD-RW をお使いになる場合はディスクをフォーマットするとコピーできるようになります。フォーマットするとディスクに記録されているデータはすべて削除されますので、よく確認してからフォーマットしてください。

こんなときは？	ご確認ください
USB接続ケーブルをつないでもパソコンが認識しない	● パソコンに複数の USB 端子がある場合は、USB 端子を変更してみてください。 ● 動作環境を確認してください。（P12） ● AC アダプターと USB 接続ケーブルを接続し直してください。
USB 接続ケーブルを外したらパソコンにエラーメッセージが出る	● USB 接続ケーブルを安全に外すために、タスクトレイの （ ）アイコンをダブルクリックしてから、画面の指示に従ってください。
パソコンが起動しない	● パソコンの電源を入れる前に、本機とUSB接続ケーブルで接続していませんか？ → パソコンが起動してから接続してください。
DVD ビデオを再生しようとすると、パソコンにリージョンコード設定画面が表示される	● お買い上げ時、本機のリージョンコードは未設定です。設定内容を確認し、「OK」をクリックしてください。新しいリージョンコードに設定変更後、DVD ビデオの再生が始まります。 設定変更は 5 回まで行うことができます。5 回目以降は最後に設定したリージョンコードに固定され、変更できなくなりますのでお気をつけください。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

DVD バーナー

電源　DC 5.0 V
消費電力　7.5 W（ディスク書き込み時）

対応メディア	12 cm DVD-RAM Ver.2.1 12 cm DVD-RW Ver.1.1/2X-SPEED (2X/1X) 12 cm DVD-R for General Ver.2.0 12 cm DVD-R for DL Ver.3.0 12 cm ＋ RW 12 cm ＋ R 12 cm ＋ R for DL 12 cm CD-R 12 cm CD-RW	
USB	ハイスピード USB（USB2.0）、USB 端子 TYPE miniB	
データバッファ容量	2 MB	
外形寸法	幅 139 mm× 高さ 16.8 mm× 奥行き 138.1 mm(突起部除く)	
本体質量	約 395 g（DVD バーナー本体のみ）	
許容動作温度	5 ℃～ 35 ℃	
許容相対湿度	10%～ 80%	
データ書き込み速度	DVD-RAM：最大 3 倍速 DVD-RW：最大 6 倍速 DVD-R：最大 8 倍速 DVD-R DL：最大 4 倍速	＋ RW：最大 8 倍速 ＋ R：最大 8 倍速 ＋ R DL：最大 4 倍速 CD-R：最大 24 倍速 CD-RW：最大 16 倍速
データ読み込み速度	DVD-RAM：最大 3 倍速 DVD-RW：最大 8 倍速 DVD-R：最大 8 倍速 DVD-R DL：最大 6 倍速	＋ RW：最大 8 倍速 ＋ R：最大 8 倍速 ＋ R DL：最大 6 倍速 CD-R：最大 24 倍速 CD-RW：最大 24 倍速

AC アダプター

電源　AC 100 V― 240 V　50/60 Hz
入力容量　21 VA（AC 100 V 時）/30 VA（AC 240 V 時）
DC 出力　5.0 V　1.6 A

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理·使いかた·お手入れなどは・・・

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	（　　）　　ー
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは・・・

「故障かな !? と思ったら」（P17 ～ 18）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	DVD バーナー
●品　番	VW-BN2
●故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　診断·修理・調整・点検などの費用

部品代　部品および補助材料代

出張料　技術者を派遣する費用

補修用性能部品の保有期間　8 年

※当社は、この DVD バーナーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後８年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

● 修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

• 呼び出し音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
• 携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様からお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。また、お客様に折り返し電話させていただくときのために、ナンバー・ディスプレイを採用しています。
なお、修理やその確認作業を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

各地域の 修理ご相談窓口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	住所
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高 山	☎(0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

地区	拠点	電話番号	所在地
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-9036	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天 草	☎(0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0509

その他

愛情点検	**長年ご使用のDVDバーナーの点検を！**

こんな症状はありませんか	・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・内部に水や異物が入った ・本体やACアダプターが破損した ・その他の異常や故障がある

▼

ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社
ネットワーク事業グループ

〒 571-8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

F1109SQ0 (3000 Ⓐ)